

出雲いりすの丘公園の再生に向けての検討状況について

1. 出雲いりすの丘公園の再生について

出雲いりすの丘公園の再生については、令和元年6月議会において、平成26年度に策定した方針案の見直しや新たな活用策の事業提案を広く公募する方向で検討することについて報告し、議会からも「広く活用策を求めながら関係者との協議を進め、市全域の活性化につながるよう計画遂行に努め、その進捗についても議会へ報告すること」について申し入れを受けたところである。

こうした経緯を踏まえ、出雲いりすの丘公園の再生に向けての検討委員会を庁内に立ち上げたところであり、これまでの検討状況について報告する。

【参考】(出雲いりすの丘公園の再生について)

- 平成26年度に策定した「出雲いりすの丘公園再生方針案」については、5年が経過しており、社会経済情勢やニーズも大きく変化していることから、方針案の見直しを検討する。なお、方針案の見直しにあたっては、庁内に検討委員会等を立ち上げて実施する。
- 基本的な考え方としては、再生に向けた新たな活用策の事業提案を広く公募する方向で検討することとし、その際には、議会や地元とも協議をしながら進める。また、公園内には農水省の補助金で整備された施設もあるため、国や県との協議を並行して進めることとする。

(令和元年6月議会環境経済常任委員会付託案件資料より抜粋)

2. 検討状況について

(1) 基本的な進め方について

- ①平成26年度に作成した再生方針案を見直し、新たな方針案を策定する。
- ②公募要項の検討・作成を行う。
- ③公募を実施し、別途審査会にて、事業者を選定する。

(2) 検討委員会の設置について

- ①名 称：いりすの丘再生計画検討委員会
- ②検討委員：両副市長と関係部課長で組織する。(24名)
- ③検討委員会での主な検討事項
 - ・再生に向けた課題、問題点の抽出とその対応策の検討
 - ・新たな再生方針案の検討・策定
 - ・公募要項の検討・作成

(3) これまでの検討状況について

※民間活力での再整備、管理運営を基本としつつ、行政利用の可能性についても検討

①第1回検討委員会（令和元年11月7日）

基本的な進め方、スケジュール、H26再生方針案の確認、現状説明、再生に向けた課題の抽出

②第2回検討委員会（令和元年11月21日）

課題に対する対応策の検討

(4) 今後検討すべき事項について

①主な課題の整理・解決について

- ・指定管理者や施設利用者への対応（事業・利用継続の意向確認等）
- ・ひかわ美人の湯の今後のあり方（民間譲渡、設備の老朽化への対応等）
- ・国庫補助金の取り扱い（検討状況にあわせて国県と協議を進める） など

②公募に向けての検討事項について

●事業実施主体等

- ・民間事業者による再生に向けた新たな活用策の事業提案を公募等
- ・再整備や管理運営にかかる費用負担等

●公募条件等の整理

- ・活用方法（地域振興や地域活性化に資するもの、周辺住環境を損なわないもの等）
- ・提案内容（ゼロベースでの幅広い提案等）
- ・提案方法（一括提案、ゾーン別や分割での提案等）
- ・土地契約条件（土地の売却、貸付等） など

③地元協議について

- ・地元関係者との協議（地元自治協会、湯の川温泉旅館組合等）

3. 今後のスケジュール（予定）について

目標年次	項目	備考
令和元年度 ～ 令和2年度	検討委員会	課題に対する対応策の検討 新たな再生方針案の検討・策定 公募要項の検討・作成
令和2年度～	公募開始	内容について国県と随時協議
	提案事業の選考	審査会の設置
	事業者の決定	